

第841回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会A議事要録

日時 2026年05月11日（月）15:00～15:40
 場所 WEB開催
 出席者 梅崎委員長、加藤副委員長、緒方、仲上、藤本、春名、廣田、蔵野、大島、奥川、本庄、河添、犬塚、小川、佐々木、瀧川、松留、入江 各委員
 欠席者 なし
 陪席者 上竹、小池、蔵並、深田、牛村、永山、勝又（以上、研究倫理支援室）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。（27件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2023297NIe- (2)	泉 玄太郎	女性外科	講師	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築
2024459NIe- (1)	小川 純人	老年病科	教授	フレイルにおける漢方薬処方の現状に関する検証
2021315NIe- (5)	松山 裕	生物統計学/疫学・予防保健学	教授	精神疾患レジストリにおける予後・転帰予測の検討および新規解析手法の検討
2021346NI- (3)	武田 憲彦	循環器内科	教授	肺生検・手術時に切除される肺検体および採血時の血液検体を用いた呼吸器・循環器疾患の病態解明
2865-(6)	山道 信毅	予防医学センター	准教授	ヘリコバクター・ピロリ菌持続感染の全身への影響の解明（多施設共同研究）
2025211NI- (1)	吉内 一浩	心療内科	准教授	音声バイオマーカーを用いた抑うつ状態の重症度を判別するアルゴリズムの研究開発
2024467NIe- (1)	荒川 一郎	研究倫理支援室	助教	月経関連疾患の予防および治療の医療経済評価
10411-(6)	小林 寛	整形外科・脊椎外科	講師	定量的CTを用いた有限要素法による転移性骨腫瘍及び原発性骨腫瘍患者における骨強度研究
2025240NI- (1)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	超音波検査による尿道カテーテル閉塞の実態解明と閉塞物分析に基づく新規閉塞予防法提案
2020423NI- (5)	脇 嘉代	臨床情報工学	教授	非侵襲グルコース測定技術の生体適用と行動変容に関する研究
2023341NI- (2)	山神 良太	整形外科・脊椎外科	助教	手術支援ロボットを用いた人工膝関節全置換術後の下肢アライメント変化とキネマティクスの関係
2019158NI- (9)	石川 俊平	衛生学	教授	がんのゲノム体細胞変異・遺伝子発現量を予測する類似病理組織像検索システムの構築
2024376NI- (2)	加藤 元博	小児科	教授	複数の外来を受診する造血幹細胞移植後の患者と家族の心理・社会的支援に関する質的研究
2022160NI- (4)	遠藤 英樹	医療品質評価学講座（社会連携講座）	特任助教	ICU在室日数予測モデルの構築および ICU診療の効率性の評価 死亡アウトカム/ICU在室日数と集中治療専門医研修施設調査で収集される施設因子との関連の検討
2023142NIe- (7)	笠井 清登	精神神経科	教授	fMRIを用いたうつ病診断脳回路マーカープログラム及びうつ病層別化脳回路マーカープログラムの有用性を検討するうつ病患者及び健常者対象多機関共同臨床研究
2020066NI- (3)	脇 嘉代	臨床情報工学	教授	運動介入とウォーキングショーの相乗効果に関する研究
2021314NI- (3)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	大腸癌肝転移に対する集学的治療前後での血中循環腫瘍由来核酸/腫瘍細胞の量的変化の検討
2019127NI- (12)	谷川 道洋	女性診療科・産科	講師	人工知能による婦人科悪性腫瘍の臨床データを用いた包括的検討
2018056NI-	伊東 伸朗	難治性骨疾患治	特任准教	X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症（XLH）

(14)		療開発講座（社会連携講座）	授	患者を対象としたアジア長期観察研究
2025307NIe- (2)	網谷 英介	循環器内科	准教授	抗ミトコンドリア抗体陽性合併心疾患についての多施設後向きレジストリー研究
2023133NI- (2)	久保田 暁	神経内科	講師	ヒト嚙下筋の組織学的検討—多機関共同研究によるサルコペニアの嚙下障害の病態解明
2024370NIe- (1)	石川 俊平	衛生学	教授	遺伝学的変化を要因とする皮膚疾患のマルチオミックス解析による病態解明の研究
2021248NI- (4)	吉岡 京子	地域看護学・公衆衛生看護学	准教授	在宅看取りに携わる医療・介護サービス提供者の連携関係構築に関するインタビュー調査
11538-(10)	入山 高行	女性診療科・産科	准教授	胎盤異常に起因して発症する産科疾患におけるストレスシグナル伝達機構の関与の検討
2025407NIe- (1)	近藤 健二	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	教授	日本語Questionnaire of Olfactory Disorders (QOD-J) 要約版の妥当性検証試験
2025463NI- (1)	安田 陽平	血液・腫瘍内科	助教	全身性肥満細胞症の診療ガイドライン作成に向けた疫学研究
2025337NIe- (1)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	退形成性膵癌に関する多機関共同後向き観察研究

2. 終了報告について、委員長一任で確認された。（23件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
10941-(8)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	PROP-UP Study II：治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫瘍の予後に関する前向き観察研究 PROP-UP Study II-付随研究：治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫瘍の血清クロモグラニンA・NSEに関する研究
2023022NI- (2)	濱本 優	こころの発達診療部	助教	Adolescents of Ukraine during the Russian Invasion (AUDRI) Cohort 「戦争で被害を受けたウクライナの青年たちの前向き集団コホート研究」
2020338NIe- (3)	漆山 博和	呼吸器内科	助教	多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究(PROMISE)
2020340NIe- (4)	漆山 博和	呼吸器内科	助教	特発性間質性肺炎の前向きレジストリの構築とインタラクティブMDD診断システムを用いた診断標準化に基づく疫学データの創出—AI診断システムと新規バイオマーカーの開発—
2024268NI- (1)	大西 弘高	医学教育国際研究センター医学教育国際協力学部門	講師	インドネシア出身介護職員の認知症ケアにおける学びの調査
2702-(9)	金生 由紀子	こころの発達診療部	准教授	発達障害の診断および心理的介入法の有効性に関する検討
2021424NI- (8)	土井 研人	救急科	教授	持続的血液浄化療法に関する多機関共同の後向き観察研究
2019066NI- (2)	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	東京における国際移住者の社会参加とその精神的幸福感との関連
2018155NI- (4)	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	集団歌唱活動の地域在住高齢者への精神的健康・社会的健康への効果
2022304NI- (1)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	エコーを用いた末梢静脈カテーテル留置技術導入に伴う阻害要因と促進要因の探索
2126-(5)	西 大輔	精神保健学	教授	ワーク・ライフ・バランスと健康との関連：スピルオーバーおよびクロスオーバーに注目した検討
2020202NI- (1)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	アレルギー・膠原病疾患患者のフローサイトメトリーによる免疫学的活性評価研究

2023394NI-(3)	西 大輔	精神保健学	教授	助産師に対するトラウマインフォームドケア研修の効果検証：無作為化比較試験
2022155NIe-(2)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	本邦で診断された自己炎症性疾患の臨床情報に関する全国調査
2025135NI-(1)	池田 真理	家族看護学	教授	養育里親と里子の家族形成プロセスに関する質的研究：複線径路等至性アプローチによる分析
2025218NI	戸田 郷太郎	糖尿病・代謝内科	助教	酪酸菌製剤に反応するインスリン抵抗性関連因子の探索研究
2021336NIe-(2)	徳岡 涼美	リポドミクス (社会連携講座)	特任講師	アルツハイマー病の病態を反映する血液バイオマーカーの開発と、その実用化に向けた多施設共同研究による検証
2024324NI	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	モンゴルの看護師における高齢者に関する知識及び態度尺度の妥当性並びに信頼性の検証
2024147NI-(2)	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制の実態調査
2024546NIe	宮本 有紀	精神看護学	准教授	社会的孤立を経験した人とその家族に対するCompassion Focused Therapyに基づくグループアプローチによる社会参加への動機づけの効果検証
2025128NI	池田 真理	家族看護学	教授	助産師が行う妊娠期夫婦コペアレンティング関係支援に関する研究
11867-(3)	吉内 一浩	心療内科	准教授	自律訓練法の自覚的習熟度と心拍変動による交感神経活動指標との関連
10777-(4)	吉内 一浩	心療内科	准教授	緩和ケア領域における薬物・治療介入に関する多施設前向きレジストリ研究（多施設共同前向き観察研究）

3. 終了報告について、副委員長一任で確認された。（2件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2025212NI	梅崎 昌裕	人類生態学	教授	在日インドネシア人における健康行動と社会経済的要因：伝統・補完・代替医療（TCAM）利用の実証調査
2022260NI-(1)	梅崎 昌裕	人類生態学	教授	胎児期の重金属暴露が子どもの神経発達に与える影響：ネパールでの出生コホート研究

4. 追加申請について、委員長一任で承認した。（6件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
10862-9	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	JMDC データを用いた臨床疫学研究(包括申請：10862) 市中発症MRSA菌血症に対するバンコマイシンとテイコプラニンの比較
3501-35	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	DPC (Diagnosis Procedure Combination) レセプト・データを用いた臨床疫学研究 (包括申請：3501) 動脈瘤性くも膜下出血に対するクラゾセンタンの治療効果
3501-37	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	DPC (Diagnosis Procedure Combination) レセプト・データを用いた臨床疫学研究 (包括申請：3501) 非小細胞肺癌におけるベバシズマブの間質性肺疾患の発生予防
2019300NI-35	笠原 裕子	検査部	臨床検査技師	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価 (包括的申請：2019300NI) 「ルミパルスプレスト NT-proBNP」試薬性能・臨床有用性の評価
3501-38	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	DPC (Diagnosis Procedure Combination) レセプト・データを用いた臨床疫学研究 (包括申請：3501) 小児動脈管開存症への治療介入に関する後ろ向き観察研究
3501-39	池田 真理	家族看護学	教授	DPC (Diagnosis Procedure Combination) レセプト・データを用いた臨床疫学研究 (包括申請：3501) 日本の急性期一般病棟における病棟全体の看護の業務量が患者アウトカムに及ぼす影響：後ろ向きコホート研究

5. 研究登録について、委員長一任で確認された。(3件)

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2026108NIe	樫尾 明憲	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	准教授	障害認定を受けない難聴者の合理的配慮の実態と課題の調査
2025526NIe	土井 研人	救急科	教授	重度脳損傷に対する終末期医療に関する包括的研究：多機関共同前向き観察研究 J-RESPECT2 study: Japan CompREhenSive Process for End-of-Life Care and Organ DonaTion after Brain Death)
2025517NIe	笠井 清登	精神神経科	教授	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第六期調査 一東京ティーンコホートサブサンプルスタディー

○議事

1. No. 2026103NI (新規) 代田 悠一郎 (検査部・講師) 「脳波・脳磁図における新たな逆問題解析法開発に関する後ろ向き観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。なお、当該研究の診療科長である蔵野委員は審議に参加していない。

2. No. 2026107NI (新規) 佐藤 雅哉 (検査部・講師) 「大規模レセプトデータベースを用いた肝疾患に関する臨床疫学研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。なお、当該研究の診療科長である蔵野委員は審議に参加していない。

3. No. 2026102NI (新規) 河添 悦昌 (企画情報運営部・教授) 「人工知能エージェントのための電子カルテ操作環境の構築と人間との操作能力比較」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

並びに自然科学の有識者である委員より、謝礼額の妥当性及び支払い上の留意点について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。なお、当該研究の研究責任者/教室責任者である河添委員は審議に参加していない。

4. No. 2026105NI (新規) 向井 丈雄 (小児科・助教) 「早産児と先天性疾患を有する児における臍帯・臍帯由来細胞の特性解析」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。なお、当該研究の診療科長である加藤副委員長は審議に参加していない。

5. No. 2026111NI (新規) 渡邊 広祐 (次世代プレジジョンメディシン開発講座 (社会連携講座) ・特任准教授) 「ゲノム医療実習の教育的効果および課題を評価する前向き観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。なお、当該研究の研究分担者である加藤副委員長は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 2026110NI (新規) 新美 芳樹 (早期・探索開発推進室・特任准教授) 「認知症研究者における、研究への認知症の人や家族等の参画Patient and Public Involvement (PPI) に関する意識調査のためのアンケート研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】 【研究の科学的合理性の確保】 【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、逸脱報告 1件の報告を行った。
- ・事務局より、研究終了届の撤回について1件報告を行った。
- ・事務局より、一括審査外部委託案件について1件報告を行った。

以 上